

NGP協同組合、第21回通常総会を開催

カーアフターマーケット全体の発展及び 持続可能な社会の実現に向けて邁進

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合は10月27日、新横浜プリンスホテル（神奈川県横浜市）において、第21回通常総会を開催しました。

冒頭の挨拶で小林信夫理事長は、NGPの活動報告として今年8月7～12日にかけて発生した九州全域での記録的な大雨被害に対する、復興支援活動について報告しました。

NGPは大雨被害発生の翌日となる8日に災害対策本部を設置し、その後(株)オートパーツ伊地知に鹿児島ヤード、WARC西日本オートリサイクル(株)に福岡・北九州ヤード、そして最も被害の大きかった熊本県内には12日に臨時ヤードとして熊本北ヤード、21日に八代ヤードを設置しました。藤原庸正本部長をはじめ、九州支部の主要メンバーとNGP本部スタッフが迅速に動き、被害状況の把握と被害地域の選定を行ったことで、速やかに活動体制を築くことができました。また、熊本県における被害規模が甚大であることを受けて、8月25日には中四国支部から支援メンバー11社、積載車7台、レッカー車6台、合計37人が九州地方に入り、2週間に渡って復興支援活動に臨みました。

復興支援活動においては、NGPが開発した「水害車両管理システム」を活用することで、損害保険会社の担当者と被災車両引き取り拠点との間でリアルタイムに情報を共有することが可能となり、作業効率が大きく改善しています。さらに同システムの導入によって、損害保険会社のお客様満

足度の向上、被災地の復興支援にもつながっています。小林理事長は、組合員が連携・協力して事業を推進するとともに、常に改善に取り組む姿勢こそ「NGPの最大の強み」であると強調するとともに、復興支援活動に対応した組合員一同に向けて、改めて感謝の意を表しました。

カーボンニュートラルの実現を目指して

総会終了後には、官公庁をはじめとして関係団体・企業から多くのご来賓に出席をいただき、懇親会を開催しました。

冒頭登壇した小林理事長は、出席者に向けて通常総会が無事に終了したことを報告するとともに、日ごろのNGP事業への協力に対する感謝を伝えました。

また、近年の地球温暖化問題について触れ、カーボンニュートラルに向けた取り組みが必要不可欠であるという認識を示しました。そして、使用済み自動車からリサイクル部品を生産・販売することでCO₂排出量を削減するとともに、車両を精緻に解体し、高品質なリサイクル資源として循環



小林信夫理事長

させる自動車リサイクル業界が、カーボンニュートラルの実現に欠かすことができない存在であるということを強調しました。その上で、「私たちNGPは、使用済み自動車の適正処理、リユース、リデュース、リサイクルを徹底し、サーキュラーエコノミーとカーボンニュートラルの実現を目指してまいります」と、改めて決意を表明しています。

NGPは「お客様第一」の信条の基、高品質なリサイクル部品の提供によって整備・修理工場の皆様の事業発展に貢献するとともに、カーボンニュートラルの実現を目指して、各種活動に取り組んでまいります。



第21回通常総会

小林理事長を支える NGP日本自動車リサイクル事業協同組合 新執行部体制

	氏名	会社名／役職	抱負
会長	 佐藤 幸雄	(株) 共伸商会 (新潟県新潟市) 代表取締役	自動車リサイクル業界の持続的な成長を見据え、「お客様第一」の理念を現場で実感していただけるような取り組みを、今後も率先して進めてまいります。
副理事長	 藤原 庸正	(株) 福山セコ (広島県福山市) 代表取締役	水害対策本部長を兼務する副理事長として、災害発生時には迅速かつ的確に対応できる体制づくりに努めてまいります。NGPの信条である「お客様第一」を、行動を通じて示してまいります。
	 杉之間 大和	(株) 杉之間 (神奈川県小田原市) 代表取締役	今期も副理事長として、理事・委員長との連携を強化しながら、NGPと業界全体がさらに飛躍できるよう尽力してまいります。すべてのお客様に選ばれる組織を目指します。
	 牛場 健次 (新任)	(有) リサイクルガレージケーワン (千葉県船橋市) 代表取締役	新たに副理事長を拝命しました。NGPの強みである自社システムをさらに進化させ、現場に役立つ仕組みづくりを推進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。
専務理事	 鈴木 成幸	(株) NGP (東京都港区) 取締役	自動車リサイクルはカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミー実現の中核です。NGPグループが選ばれ続ける存在であるよう、持続可能な価値創造に全力で取り組みます。
理事	北海道支部  小松 洋介	釧路オートリサイクル (株) (北海道釧路郡) 取締役統括部長	北海道支部理事としての役割を再び担うこととなりました。これまで以上に積極的に行動し、NGPの発展に貢献してまいります。引き続きよろしくお願いいたします。
	東北支部  佐々木 謙次	(株) 西武オートパーツ (宮城県大崎市) 代表取締役	東北支部理事として、地域の力を結集し、変化の激しい時代にも柔軟に対応しながら、NGPと業界の未来を切り拓いていきます。よろしくお願いいたします。
	北関東支部  増田 嘉久 (新任)	(株) 茨城オートパーツセンター (茨城県小美玉市) 代表取締役	北関東支部の理事を務めることとなりました。メンバーと力を合わせ、活発で風通しの良い支部運営を心がけ、NGPの発展に貢献していきます。
	南関東支部  金子 治樹	三協自動車 (株) (東京都調布市) 専務取締役	再び南関東支部理事を務めさせていただきます。厳しい経済環境の中でも、理事長を支え、支部の結束力を高めながら、業界全体を前向きに引っ張っていけるよう努力します。
	北陸支部  堀川 健志	(有) 堀川自動車商会 (富山県氷見市) 代表取締役	北陸支部では、より密度の高いコミュニケーションを通じて、組合員一人ひとりの成長と支部全体の活性化につなげてまいります。
	東海支部  伊藤 孝雄 (新任)	KMI (株) (岐阜県養老郡) 代表取締役	今期より東海支部の理事を務めます。市場が厳しい中でも、支部が一つになって「お客様第一」を徹底し、NGP全体の底上げに貢献していきたいと考えています。
	関西支部  金子 英治 (新任)	(株) 金子商会 (京都府舞鶴市) 代表取締役	今期より関西支部理事として新たに参加いたします。現場の声を拾い上げながら、地域と業界にとって意味のある活動を推進してまいります。
	中四国支部  弘内 英一郎	(有) 國寅商店 (高知県四万十市) 代表取締役	引き続き中四国支部理事を務めます。厳しい社会情勢のなかでも「変化に対応する力」を支部全体で育て、業界・地域に貢献してまいります。微力ながら全力で取り組みます。
	九州支部  村田 慎一郎 (新任)	(株) パーツランド東部 (熊本県合志市) 代表取締役	九州支部理事を拝命いたしました。お客様に選ばれる存在となるため、地域全体を巻き込みながら、NGPの価値向上に向けて邁進してまいります。
廃車王担当	 胡 定晃	(株) エビス (広島県安芸郡) 代表取締役	廃車王は、環境貢献を軸にしたブランド戦略をさらに磨き、差別化を図ってまいります。業界で圧倒的な支持を得ることを目指し、挑戦を続けます。

エアバッグを使用したリサイクルスーツを製作

NGP組合員の(株)吉村解体（吉村エコパーツ、吉村妙義社長、大阪府羽曳野市）は、2025年4月13日～10月13日まで大阪の夢洲で開催された大阪・関西万博で、エアバッグを再利用して製作したスーツを展示しました（展示期間は9月23～29日まで）。

万国博覧会の大阪での開催は55年ぶりです。160以上の海外パビリオンと7つの国内パビリオンが出展し、多くの来場者で会場内は賑わいを見せました。

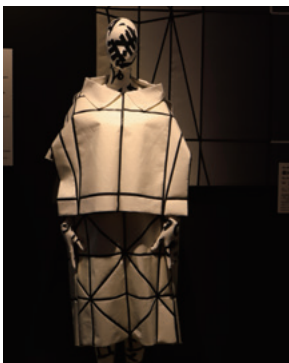
吉村解体のスーツが展示されたのは、万博内のヘルスケアパビリオン・Kuru Kuruゾーンです。同パビリオンは「REBORN」をテーマに掲げ、未来のヘルスケアや都市生活の体験と紹介、iPS細胞を主題とした再生医療の可能性に関する展示が行われていました。

吉村解体は使用済み自動車の引き取り、買い取り、リサイクル部品の販売を行っており、引き取り車両の100%リサイクルを目指し、精緻な解体に取り組んでいます。今回の展示を通して持続可能な未来のファッションを表現しました。

製作に携わった同社経理担当の田中満タ子さんは、2022年末のニュースで本企画を知りました。通常は使用されず捨てられるエアバッグのリサイクル方法を探っていた田中さんは、「万博という注目が集まる舞台で展示ができるなど、またとないチャンスだ」と思い、応募を決意されたそうです。初めてのプレゼンテーションにもかかわらず勝ち進み、最終的に、約100あった応募の中から、京都紋付（京都府京都市）、三恵メリヤス（大阪府大阪市）、大阪服装文化学院（大阪府大阪市）との協同で一つ

の展示作品を作り上げるようになりました。そして、「1枚から97億人へ」をコンセプトに、日本の伝統文化である折り紙を土台として本作品の製作は進められました。

田中さんは、「自動車部品のリサイクルを通じて、素材やパーツの国内流通サイクルを作っていきたいと思っています。その活動によって、中小企業の活路も見いだせればと考えています。また、一般の方にも今回のようなリサイクル方法があるということを知ってもらい、使用済み自動車の引き取りを依頼する企業選びの際の参考にしてもらいたいです。今回の企画や製作はあくまで部品リサイクルの一例です。今後他の可能性を探っていければと思います。手を挙げれば、チャンスはあるということ自分の体験を通じて感じてもらえたら嬉しいです」と語りました。



編み直しボディ
スーツ



漆黒染めリボ
ンスーツ



エアバッグスーツをはさんで吉村解体・田中満タ子氏（右）と大阪服装文化学院・河村小太郎氏

NGP協同組合、「エコプロ2025」（12月10～12日開催）へ出展 NGPブースへぜひお立ち寄りください

NGP協同組合は12月10～12日の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される、日本最大級の“環境”をテーマにした総合展示会「エコプロ2025」に出展します。

幅広い層の来場者に向けて、使用済み自動車の適正処理及びリサイクル部品の生産・供給による環境保全への効果とともに、廃車買い取

りサービス「廃車王」、香川県豊島での環境再生活動、アップサイクルプロジェクトなど、NGPの各種事業・取り組みを紹介することで、自動車リサイクル業界の認知度向上を図ります。

出展小間番号は5-030です。ぜひ、NGPブースへお立ち寄り下さい。



前回会場の様子

NGP 今月のCO₂削減量



リサイクル部品利用に伴うCO₂削減量

令和7年9月：

2,014t

※自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品を含むと115品目）と、リビルト部品の3部品を対象に算出した数値です。



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

令和7年9月：

0.4t

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。



NGP協同組合は9月29日～10月1日の3日間、(株)あいおいニッセイ同和自動車研究所・東富士センター（静岡県裾野市）で、第36回中級研修会を開催しました。

生産管理者とフロントの部門ごとの専門講義とマネジメントに関する共通講義を通じて、管理職に求められる考え方や姿勢を学びました。

3日間の研修を終えて、(有)西川商会の橋本大和さんは「改善のための提案を月に1つ以上だし、計画・実行で終わる

のでは無く、評価・改善を行いPDCAサイクルを回し、持続的に成果を創出できる人材になります」と、会社の発展に貢献しつつある決意を表明しています。

(株)ライズコーポレーションの中田聡さんは「マネジメントにおいてはPDCAの徹底、リーダーシップにおいては信頼関係と主体性が重要であることを学びました。この3日間を通じて、リーダーとしての役割や不足点を認識することができました。今後は会社の現状を常に把握し、部下の育成に力を注ぎ、学ん

だ知識を実務に活かしていきます」と、研修から得た気づきを自身の成長につなげていく姿勢を示しています。

オレンジパーツ平成の川野智史さんは「お客様に喜んでいただける多くの商品を生産し、会社の売り上げを上げるため、リーダーとして人を動かし業績を挙げるためには、他の人たちとコミュニケーションを取って自分の目標を語り、自分を知ってもらうこと、相手を知ることが何より大切だと思いました」と、リーダーの役割に対する理解を深めています。



NGP、瀬戸内オリーブ基金へ寄付金目録を贈呈 豊島の環境再生に向けた活動を支援

NGP協同組合は10月27日、瀬戸内オリーブ基金に対し、寄付金目録を贈呈しました。瀬戸内オリーブ基金への寄付は、昨年に引き続き7回目となります。

贈呈式には、瀬戸内オリーブ基金の岩城裕理事長、NGP協同組合の小林信夫理事長、サステナブル委員会・伊地知志郎担当理事、岸本恭秀委員長が出席しました。

瀬戸内オリーブ基金は、産業廃棄物の不法投棄事件「豊島事件」をきっかけに設立されたNPO法人で、豊島をはじめ

とした瀬戸内海エリアの自然環境を守り、再生することを目的に活動をしています。

NGPは2019年に宣言したSDGsへ向けた取り組みの一環として、使用済み自動車買い取りサービス「廃車王」で引き取った車両台数に応じた寄付金、「廃車王」全加盟店に設置する募金箱で集めた募金、NGPで販売するリユース部品の利用によるCO₂削減量に応じた寄付金を毎年オリーブ基金へ贈呈しています。

NGPは今後もオリーブ基金の活動を支援し、豊島の環境保全・再生と「豊島

事件」を風化させず後世に伝えるための環境教育に協力してまいります。



NPO法人瀬戸内オリーブ基金・岩城裕理事長（左から2人目）とNGP協同組合小林信夫理事長（右から2人目）、サステナブル委員会・伊地知志郎担当理事（右端）、岸本恭秀委員長（左端）

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川4F
TEL:03-6705-1208 FAX:03-6705-1209
<https://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川4F
TEL:03-6705-1212 FAX:03-6705-1201
<https://www.ngp.co.jp/>